

ほたるの里だより



八千代市ほたるの里づくり実行委員会

第33号 2011年4月

「今年のほたるの里づくり、三つのチャレンジ」

ほたるの里づくり実行委員会会長 加藤 賢三

私たちは、今のほたるの里を、ホタルだけではなく、メダカもアカガエルもジャコウアゲハ、その他のいろいろな生き物の住める里、そして、何よりも市民の皆様が親しめる、うるおいとやさしの里、さらに、環境学習の場になることを目指しています。

八千代市ほたるの里づくり実行委員会では、地域のヘイケボタルの保全を目標におき、八千代産のヘイケボタルの養殖を軌道に乗せ、放流をしていましたが、ここ数年来、年間にして10匹～20匹くらいしか飛翔しないのが現状でした。この原因となるものの一つは、幼虫の天敵であるザリガニが多いことです。毎年、ほたるの里でのザリガニ釣りをしているのはそのためです。

そこで、今年のチャレンジ1として、里の水路の一部にミニビニールハウスをつくり、そこには、ザリガニが入らないように細心の仕掛けをします。そこへ、ヘイケボタルの幼虫を放流して、元気に飛ぶ姿を鑑賞するのがねらいです。

ヘイケボタルの生息場所としてよく知られているのは水田です。そこで、チャレンジ2として、「ほたるの里の湿地をミニ田んぼに！」をはじめます。その下準備として、昨年8月には、繁茂していたガマとアシの刈り取り作業をしておきました。↑

今年の5月ごろにこの湿地に稲を植えて、田んぼづくりを予定しています。現在の里の湿地は、ヘイケボタルのえさの生育には、あまり良くない状態です。なぜかというと、タニシもサカマキガイもそれらのすがたがあまり見られないからです。そこで、この湿地を水田にすることで、ホタルの住める環境によみがえらせることになると考えています。

チャレンジ1はどちらかというと、短期的に結果を出すもので、チャレンジ2は長期的なねらいがあります。本来は、この湿地でホタルが自生してほしいのです。チャレンジ3として、ほたるの里の生き物と水質の調査を行います。ホタルは昔から、環境のバロメーターといわれています。ホタルの住みやすい環境をホタルの気持ちになって、考えていくことを今年こそ、チャレンジしてみませんか。

このほたるの里が、子どもから大人までが楽しめるような工夫をして、多くの市民に知っていただき、それぞれができることを少しだけ、力を貸していただくことによって、市民みんなのものだから、マナーを守って大切に育てようという気持ちを共有できると素晴らしいと思います。

今年度も、ほたるの里をよろしく願いいたします。



人もホタルも輝く街へ！！ 私たちはほたるの里を応援しています！

石井食品株式会社
子どもネット八千代
米本団地自治会

ガールスカウト千葉県第57団
斉藤鑿泉管工 八千代オイコス

クボタ環境サービス株式会社
八千代ホタルフォーラム

八千代市谷津・里山保全計画策定について

八千代市環境保全課環境政策室

皆さんは、谷津・里山と聞いてどんなイメージをお持ちになりますか。

谷津・里山は、山林、斜面林をはじめ水田、畑、沼、池、河川等により構成され、人々の暮らしと密接につながっています。食糧生産の場、地下水の涵養、生き物の生育環境だけでなく、生物多様性の保全や地球温暖化防止、環境学習の場など多くの機能を持っています。



八千代市には、現在もいくつかの谷津・里山が残っていますが、手入れをする方の減少や都市化により保全することが難しくなっています。例えば、自然観察会などで、谷津・里山を歩いた時に、竹におおわれ、竹が道路にまで倒れてきそうになっている山に気付かれた方も多いと思います。

そこで、八千代市で、平成 20 年度から 22 年度

まで 3 年間をかけ、「八千代市谷津・里山保全計画」を策定し、谷津・里山の持っている多面的な機能を持続し、自然環境を保全するため、市内に残る貴重な谷津・里山を市民、土地所有者、事業者、行政等が連携して保全・再生・活用を推進することを基本方針として、平成 23 年度から計画をすすめていきます。

「八千代市谷津・里山保全計画」を策定するにあたり、市民や土地所有者の方にアンケートを取り、また、市内で活動している環境団体の皆様にご協力いただき、谷津・里山の生き物の調査を行うなどして、保全する谷津・里山をモデル地域として 6 か所選びました。

八千代市の谷津・里山は、多くは八千代の北部地域にあります。北部地域は、農業生産の場であり、南部地域は地元生産物の消費地です。

市域の北部で生産された農作物を、南部の人たちが積極的に消費する。また、北部にある谷津・里山の整備を南部にすむ人たちが支援するといった、北部と南部の人と生き物の交流、さらには、谷津・里山が地域を超えた市民の交流の場となることが谷津・里山の保全・再生・活用に重要なことと考えています。

今後は、土地所有者の方の協力を得て、谷津・里山の保全活動の担い手を育成する講座等を開催したり、自然観察会の開催や谷津・里山の情報を提供することで、谷津・里山への理解を深めていく取り組みを考えています。

みなさんも、身近な自然である谷津・里山の保全・再生・活用のために一緒に活動してみませんか。



ほたるの里野鳥観察会とゴミ拾いに参加して



3月5日(土)の午前中に、ほたるの里とその周辺で野鳥観察会とゴミ拾いを開催しました。

風は冷たかったですが、天候にも恵まれ、ほたるの里に来るのは初めてという方もあり、参加者は35人となりました。多くの方にほたるの里を知っていただくいい機会になりました。

ほたるの里から出発して、新川沿いを歩き、ほたるの里に戻ってくるまでに、カワラヒワ、ツグミ、コサギ、ダイサギが姿を見せてくれました。遠くの里山の上空には猛禽類がいました。

残念ながら今回は見ることでできませんでしたが、ほたるの里にはカワセミやモズなどもあります。^

モズの「はやにえ」をほたるの里で、初めて見たときは驚きました。このように見られる鳥類の多さからも、ほたるの里は生物多様性に寄与していることがわかります。

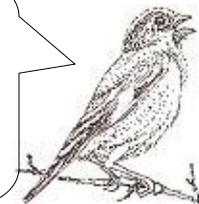
野鳥観察を終えて、ゴミ拾いと枯れ枝の掃除をしていただいた後に、副会長から終わりの挨拶の中で、県のモデル事業を利用して、ホテルメイトの方が汗を流して作成した「ヘイケボタルとニホンアカガエル」の看板のお披露目がありました。里に寄っていただいた際にはぜひ、ご覧ください。

最後に、参加した方にはニホンアカガエルの卵塊を見ていただきました。珍しかったようです。(広報部)

～きっずコーナー～

ほたるの里は春がいっぱい。
小鳥が歌をうたってる。
耳をすまして聞いてみて！

キュキュキュ、
キリリリ、
チュチュチュ、
ツイツイ



カワラヒワ

ピィピィピィ、
リリリ、
ピリリリ、
リィリィ



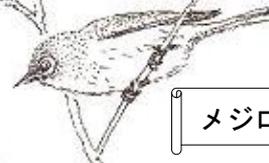
ヒバリ

ツーツーピーー
ツーツーピーー

シジュウカラ



チャーピーチューピー、
ツツピン ツツピン



メジロ

ホーホケキョ
ホ ホホホケキョ

ウグイス

(もり)

「ちば ホタルマップ2010」を作成しました

「LOVE OUR BAY 募金」を受けて、「ちば ホタルマップ2010」を作成しました。

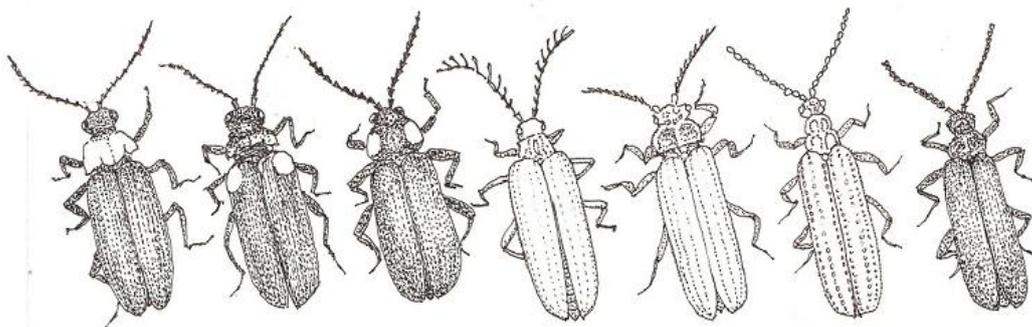
これは、2010年に名古屋市で開催された「生物多様性国際締結会議(COP10)」と当会が2004年度に作成した「ちば ホタルマップ2004」が作成後6年経過し、県内の変化と最新状況を把握すること。さらに市町村や県内でホタルの保全活動を展開している団体との情報交換を行い、県内のホタルの保全と水辺環境の保全を推進することを願い作成しました。

具体的には、県内自治体、市民活動団体へホタル生息アンケート調査を行いました。アンケートの内容は、①ホタルがいるか？ ②主な生息地 ③生息地をマップに記入 ④ホタル保全活動団体紹介です。↑

回答は、57自治体、40の市民活動団体から頂きました。これらを基に、県内でホタルの保全に関する活動をしている団体のホームページや板当沢ホタル調査団編(クロマドボタル)を参考にしました。

また、回答のなかには生息地域の報告もありましたが、当会はホタル保全のために生息地を掲載せず、自治体と活動団体名を掲載しました。さらに、県内に12種のホタルの生息確認の報告がありました。参考までに2004年度のマップは6種でした。

作成後は、ホタルメイト、及びアンケートに回答いただいた市民団体及び県内全市町村、関係機関へ「ちば ホタルマップ2010」を発送しますので、ご覧ください。(広報部)



(ムネクリイロボタル、カタモンミナミボタル、オバボタル、カクムネボタル、ヒメベニボタル、テングベニボタル、クロハナボタル)



23年度のスケジュール



総 会

4/9 (土)	10:00~12:00
---------	-------------

ナイトウォッチング

実験水路での飼育実験中のため、ホテルメイトには後日、日程をお知らせいたします。

見学会

ホテルメイトには後日、日程をお知らせいたします。

ホテルを守ろう！ザリガニ釣り大会

8/27 (土)	9:00~11:00
----------	------------

学習会

ホテルメイトには後日、日程をお知らせいたします。

環境整備

5/7 (土)	9:00~11:00
6/18 (土)	9:00~11:00
7/23 (土)	9:00~11:00
8/27 (土)	9:00~11:00
9/24 (土)	10:00~12:00
11/12 (土)	10:00~12:00
3/3 (土)	10:00~12:00

作品展

ホテルメイトには後日、日程をお知らせいたします。

東北関東大震災 お見舞い申し上げます

八千代市ほたるの里づくり実行委員会

3月11日、東北・関東地方に大地震が発生し多大な被害が発生しました。その後、福島原発の震災に伴う事故で国内はもとより世界中にも大きな課題を投げかけています。

ホテルメイトの皆様には、被害はいかがでしたでしょうか？八千代市内では瓦屋根やブロック塀、液状化などの被害が見られます。ご親族など被災された方もおいでになるかもしれません。お見舞い申し上げます。

余震や福島原発、計画停電など不安な日々が続きますが、早く終息することを願っています。

震災後ほたるの里に行きました。ニホンアカガエルがオタマジャクシとなりメダカがすいすいと泳いでいました。この小さな生き物等の多様な生き物が存続していくためにも、私たちの日々の暮らしや、心豊かに暮らす価値観等、持続可能な社会の実現に向けて今回の震災を契機に新たに考えていく必要を強く感じています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

会費納入のお願い

22年度未納の方には納入のお知らせと23年度会費納入の振込票を同封していますので、よろしくお願いいたします。

年会費：500円 団体会費：2,000円

ホテルメイトになりませんか？

年会費（4月～3月）

個人	500円
市民団体	2,000円
事業所	2,000円

ホテルメイトで会費未納の方は、市環境保全課窓口、イベントまたは里整備時で受け付けている他、お近くの郵便局でも郵便振替で納入していただくことができます。

（ゆうちょカードをお持ちの方はATMでお振り替えいただくと手数料が無料です。）



郵便局でお振込の場合

振替手数料 ATM：80円

窓 口：120円

払込先：八千代市ほたるの里づくり

実行委員会

口座番号：00150-7-670156

【ほたるの里の連絡先】

〒276-8501 八千代市大和田新田 312-5

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局 八千代市役所環境保全課 内

Tel 047-483-1151 Fax 047-484-8824 E-mail kankyoul@city.yachiyo.chiba.jp

【編集】

広報部会 事務局